

第25号議案

令和元年度京都府立学校教職員表彰及び京都府教育委員会事務局
職員表彰の受賞者の決定について

京都府教育委員会基本規則第17条第4号の規定により、別紙のとおり提出します。

令和元年5月16日

教育長 橋本 幸三

提出の理由

令和元年度京都府立学校教職員表彰及び京都府教育委員会事務局職員表彰の受賞候補者について、京都府教育委員会表彰規則第3条による表彰選考審査会の選考を経たので、提出するものである。

令和元年度候補者

1 京都府立学校教職員表彰

- (1) 表彰規則別表の3の項のエ該当者（職務に関連し、顕著な成果を挙げた組織又はグループ：優良職員表彰）
2グループ（別添名簿のとおり）
- (2) 表彰規則別表の3の項のオ該当者（業務成績の向上、能率増進、発明考案等により職務上特に功績があった者：優良職員表彰）
2名（別添名簿のとおり）
- (3) 表彰規則別表の3の項のカ該当者（多年勤続し、職務に精励した者：永年勤続職員表彰）
138名（別添名簿のとおり）

2 京都府教育委員会事務局職員表彰

- (1) 表彰規則別表の4の項のオ該当者（職務に関連し、顕著な成果を挙げた組織又はグループ：優良職員表彰）
なし
- (2) 表彰規則別表の4の項のカ該当者（業務成績の向上、能率増進、発明考案等により職務上特に功績があった者：優良職員表彰）
なし
- (3) 表彰規則別表の4の項のキ該当者（多年勤続し、職務に精励した者：永年勤続職員表彰）
24名（別添名簿のとおり）

受賞者名簿<別表の3の項の工該当者:優良職員表彰>

No.	所 属 名	功 績
1	府立鳥羽高等学校 スーパーグローバルハイスクール推進チーム	平成27年度にスーパーグローバルハイスクールの指定を受け、海外教育機関、企業、伝統・文化関係者等からなる「鳥羽の学びネットワーク」を活用した探究活動や、海外研修において国内企業の海外事業部でのインターンシップなど、指導方法の開発に大きな成果を上げ、文部科学省の中間年評価において、最高評価を受けた。グローバル化に対応した人材の育成、学校教育の振興に貢献している。
2	府立工業高等学校 環境デザイン科教職員グループ	環境デザイン科では、IoT技術に関わる知識・技術を身に付けるため、国家資格である電気通信工事担任者資格の取得に向けた指導に学科をあげて取り組み、授業のみならず放課後においても取得に向けた指導を行っている。 この5年間で本学科在籍生徒の9割近くをDD3種合格に導いた。また、今年度、最上位種であるAI・DD総合種に4名の合格者を輩出するなど、顕著な実績を残している。

受賞者名簿<別表の3の項の才該当者:優良職員表彰>

(府立学校)

No.	学 校 名	職 名	ふりがな 氏 名	功 績
1	府立乙訓高等学校	教諭 開庁日 現在	いけはた かなえ 池端 花奈恵 36.	2012年ロンドン五輪フェンシング競技での入賞経験を生かして、現在は乙訓高等学校フェンシング部の顧問として高校生を指導。第73回国体では乙訓単独チームで編成した京都府チームを率いて優勝。全国高校総体でも、個人準優勝や学校対抗3位など、常に全国の上位で活躍するチームを育成し、本府フェンシング競技の発展に大きく寄与している。
2	府立木津高等学校	教諭	まつだ としひこ 松田 俊彦 47	生徒を、熱心かつ精力的に指導し、様々なコンクールに参加、関西大学ビジネスプランコンペティション(高校・専門学校の部)では優勝、ドコモ近未来社会学生コンテスト(ジュニア部門)では優秀賞に輝き、日本政策金融公庫主催の第6回高校生ビジネスプラン・グランプリでは、栄えあるグランプリ賞に輝き、本校及び本府の教育に貢献した。

受賞者名簿<別表の3の項の力該当者:永年勤続>

(府立学校)

No.	学 校 名	職 名	氏 名	フリガナ	勤務期間	勤務年数	備 考
1	山城高等学校	教諭	中村 裕信	ナカムラヒロノブ	H1.4.1 ~ H31.5.1	30年2月	
2	山城高等学校	教諭	清水 一郎	シミズ イチロウ	H1.4.1 ~ H31.5.1	30年2月	
3	鴨沂高等学校	教諭	土井 昭男	トイアキオ	H1.4.1 ~ H31.5.1	30年2月	
4	鴨沂高等学校	教諭	中村 浩之	ナカムラヒロユキ	H1.4.1 ~ H31.5.1	30年2月	
5	清明高等学校	教諭	国弘 紀子	クニヒロノリコ	H1.4.1 ~ H31.5.1	30年2月	
6	洛北高等学校	教諭	佐藤 克彦	サウカツヒコ	H1.4.1 ~ H31.5.1	30年2月	
7	洛北高等学校	教諭	吉本 知史	ヨシモト サトシ	H1.4.1 ~ H31.5.1	30年2月	
8	洛北高等学校	教諭	谷口 温司	タニグチアツシ	H1.4.1 ~ H31.5.1	30年2月	
9	洛北高等学校	教諭	曾根 りか	ソネリカ	H1.4.1 ~ H31.5.1	30年2月	
10	北稜高等学校	教諭	脇田 一郎	ワキタ イチロウ	S63.4.1 ~ H31.5.1	31年2月	
11	北稜高等学校	教諭	藤原 吉典	フジワラヨシノリ	S63.4.1 ~ H31.5.1	30年7.5月	H28.9.13~H29.10.31 病気休職 (1/2除算)
12	朱雀高等学校	教諭	末谷 和幸	スエタニカズユキ	H1.4.1 ~ H31.5.1	30年2月	
13	朱雀高等学校	教諭	丹羽 哲	ニワ サトル	H1.4.1 ~ H31.5.1	30年2月	
14	朱雀高等学校 通信制	教諭	池村 大一郎	イケムラダイイチロウ	H1.4.1 ~ H31.5.1	30年2月	

受賞者名簿<別表の3の項の力該当者:永年勤続>

(府立学校)

No.	学 校 名	職 名	氏 名	フリガナ	勤務期間	勤務年数	備 考
15	朱雀高等学校 通信制	教諭	中口 泰子	ナカグチヤスコ	H1.4.1 ~ H31.5.1	30年2月	
16	朱雀高等学校 通信制	教諭	清水 豊	シミス ヨシカ	H1.4.1 ~ H31.5.1	30年2月	
17	洛東高等学校	事務職員	柴田 朝澄	シバタアキヨ	H1.4.17 ~ H31.5.1	30年2月	
18	洛東高等学校	教諭	伊藤 敦	イトウアツシ	H1.4.1 ~ H31.5.1	30年2月	
19	洛東高等学校	教諭	山内 拓司	ヤマウチタクジ	H1.4.1 ~ H31.5.1	30年2月	
20	洛東高等学校	教諭	小野 泰	オノヤスシ	H1.4.1 ~ H31.5.1	30年2月	
21	洛東高等学校	教諭	牧野 直幸	マキノナオユキ	H1.4.1 ~ H31.5.1	30年2月	
22	洛東高等学校	事務長	倉崎 幸恵	クラサキトモエ	H1.4.1 ~ H31.5.1	30年2月	
23	鳥羽高等学校	教諭	二澤 愛	ニサワアイ	H1.4.1 ~ H31.5.1	30年2月	
24	鳥羽高等学校	教諭	山名 利明	ヤマナトシアキ	H1.4.1 ~ H31.5.1	30年2月	
25	鳥羽高等学校	教諭	岩本 泰久	イワモトヤスヒサ	H1.4.1 ~ H31.5.1	30年2月	
26	鳥羽高等学校	教諭	笹井 智央	ササイトシヒロ	H1.4.1 ~ H31.5.1	30年2月	
27	鳥羽高等学校 定時制	教諭	永井 淳	ナガイヒトシ	H1.4.1 ~ H31.5.1	30年2月	
28	嵯峨野高等学校	教諭	川本 公二	カワモトコウジ	H1.4.1 ~ H31.5.1	30年2月	

受賞者名簿<別表の3の項の力該当者:永年勤続>

(府立学校)

No.	学 校 名	職 名	氏 名	フリガナ	勤務期間	勤務年数	備 考
29	嵯峨野高等学校	教諭	曾根 隆一	ソネ リユウイチ	H1.4.1 ~ H31.5.1	30年2月	
30	嵯峨野高等学校	教諭	長瀬 睦裕	ナガセ ムツヒロ	H1.4.1 ~ H31.5.1	30年2月	
31	嵯峨野高等学校	教諭	片岡 敬志	カタオカ タカシ	H1.4.1 ~ H31.5.1	30年2月	
32	嵯峨野高等学校	技術職員 (技術主任)	谷口 由紀枝	ヤグチ ユキエ	H1.4.1 ~ H31.5.1	30年2月	
33	北嵯峨高等学校	教諭	小松 文	コマツ アヤ	H1.4.1 ~ H31.5.1	30年2月	
34	北嵯峨高等学校	教諭	松宮 知史	マツミヤ サトシ	H1.4.1 ~ H31.5.1	30年2月	
35	北嵯峨高等学校	教諭	田中 和美	タナカ カズミ	H1.4.1 ~ H31.5.1	30年2月	
36	北嵯峨高等学校	教諭	川津 雅乃	カワヅ マサノ	H1.4.1 ~ H31.5.1	30年2月	
37	北桑田高等学校	教諭	木村 法満	キムラ ノリミツ	H1.4.1 ~ H31.5.1	30年2月	
38	北桑田高等学校	教諭	西川 勝美	ニシカワ カズミ	H1.4.1 ~ H31.5.1	30年2月	
39	北桑田高等学校 美山分校	副校長	井木 佐妃子	イキ サキコ	H1.4.1 ~ H31.5.1	30年2月	
40	桂高等学校	教諭	長谷川 千賀	ハセガワ チカ	H1.4.1 ~ H31.5.1	30年2月	
41	桂高等学校	教諭	古市 章	フルイチ フミ	H1.4.1 ~ H31.5.1	30年2月	
42	桂高等学校	教諭	吉田 正博	ヨシダ マサヒロ	H1.4.1 ~ H31.5.1	30年2月	

受賞者名簿<別表の3の項の力該当者:永年勤続>

(府立学校)

No.	学 校 名	職 名	氏 名	フリガナ	勤務期間	勤務年数	備 考
43	桂高等学校	教諭	木下 容子	キシタ ヒロ	H1.4.1 ~ H31.5.1	30年2月	
44	桂高等学校	教諭	野間 英喜	ノマエキ	H1.4.1 ~ H31.5.1	30年2月	
45	洛西高等学校	教諭	伊藤 博子	イトウ ヒロ	H1.4.1 ~ H31.5.1	30年2月	
46	洛西高等学校	教諭	上原 一典	ウエハラ カズノリ	H1.4.1 ~ H31.5.1	30年2月	
47	洛西高等学校	教諭	藤井 昭大	フジイ アキヒロ	H1.4.1 ~ H31.5.1	30年2月	
48	洛西高等学校	教諭	藤本 歳憲	フジモト シノブ	H1.4.1 ~ H31.5.1	30年2月	
49	洛西高等学校	教諭	萩野 広	オギノ コウ	H1.4.1 ~ H31.5.1	30年2月	
50	桃山高等学校	教諭	婦木 良弘	フキヨシヒロ	H1.4.1 ~ H31.5.1	30年2月	
51	桃山高等学校	教諭	井口 徳恵	イグチ ナルエ	H1.4.1 ~ H31.5.1	30年2月	
52	桃山高等学校 定時制	教諭	河本 梓	カワモト アツサ	H1.4.1 ~ H31.5.1	30年2月	
53	東稜高等学校	教諭	山下 明憲	ヤマシタ アキノリ	H1.4.1 ~ H31.5.1	30年2月	
54	東稜高等学校	校長	中嶋 知彦	ナカシマトモヒコ	H1.4.1 ~ H31.5.1	30年2月	
55	洛水高等学校	教諭	西村 茂利	ニシムラ シゲトシ	H1.4.1 ~ H31.5.1	30年2月	
56	洛水高等学校	事務長	小森 有紀子	コモリ ユキコ	H1.4.1 ~ H31.5.1	30年2月	

受賞者名簿<別表の3の項の力該当者:永年勤続>

(府立学校)

No.	学 校 名	職 名	氏 名	フリガナ	勤務期間	勤務年数	備 考
57	洛水高等学校	教諭	若林 薫	ワカバヤシカオル	S62.4.1 ~ H31.5.1	32年2月	
58	京都すばる高等学校	教諭	土橋 雅之	トハシ マサユキ	H1.4.1 ~ H31.5.1	30年2月	
59	京都すばる高等学校	教諭	小栗 真須美	オクリ マスミ	H1.4.1 ~ H31.5.1	30年2月	
60	乙訓高等学校	学校図書 館司書(専 門幹)	井上 伸	イノウエ シン	H1.4.1 ~ H31.5.1	30年2月	
61	西乙訓高等学校	教諭	石井 努	イシイ ツトム	H1.4.1 ~ H31.5.1	30年2月	
62	西乙訓高等学校	教諭	和田 悦子	ワタ エツコ	H1.4.1 ~ H31.5.1	30年2月	
63	東宇治高等学校	教諭	川本 容子	カワモト ヨウコ	H1.4.1 ~ H31.5.1	30年2月	
64	東宇治高等学校	教諭	笹田 晴嗣	ササダ セイジ	H1.4.1 ~ H31.5.1	30年2月	
65	東宇治高等学校	教諭	原 明博	ハラ アキヒロ	H1.4.1 ~ H31.5.1	30年2月	
66	菟道高等学校	教諭	仁張 真人	ニンバリ マサト	H1.4.1 ~ H31.5.1	30年2月	
67	城陽高等学校	教諭	鎌田 雅文	カマダ マサフミ	H1.4.1 ~ H31.5.1	30年2月	
68	城陽高等学校	教諭	水田 康浩	ミズタ ケイヒロ	H1.4.1 ~ H31.5.1	30年2月	
69	城陽高等学校	教諭	谷口 里美	タニグチ サトミ	H1.4.1 ~ H31.5.1	30年2月	
70	久御山高等学校	教諭	中島 正志	ナカシマ マサシ	H1.4.1 ~ H31.5.1	30年2月	

受賞者名簿<別表の3の項の力該当者:永年勤続>

(府立学校)

No.	学 校 名	職 名	氏 名	フリガナ	勤務期間	勤務年数	備 考
71	久御山高等学校	教諭	杉本 郁子	スギモト イコ	H1.4.1 ~ H31.5.1	30年2月	
72	久御山高等学校	教諭	原田 ゆりか	ハラダ ユリカ	H1.4.1 ~ H31.5.1	30年2月	
73	久御山高等学校	副校長	齋藤 清嗣	サイトウ キョウジ	H1.4.1 ~ H31.5.1	30年2月	
74	久御山高等学校	教諭	井上 知加子	イノウエ チカ	H1.4.1 ~ H31.5.1	30年2月	
75	田辺高等学校	教諭	奥野 武彦	オキノ タケヒコ	H1.4.1 ~ H31.5.1	30年2月	
76	田辺高等学校	教諭	景山 滋夫	カゲヤマ シゲオ	H1.4.1 ~ H31.5.1	30年2月	
77	田辺高等学校	教諭	山本 彰子	ヤマモト アキコ	S63.4.1 ~ H31.5.1	30年8月	H15.4.1~H16.3.31 病気休職 (1/2除算)
78	木津高等学校	養護教諭	川端 小百合	カワハタ サユリ	H1.4.1 ~ H31.5.1	30年2月	
79	南陽高等学校	校長	越野 泰徳	コシノ ヤスリ	H1.4.1 ~ H31.5.1	30年2月	
80	南陽高等学校	教諭	小田 貴之	オダ タカユキ	H1.4.1 ~ H31.5.1	30年2月	
81	南陽高等学校	教諭	永井 靖人	ナカイ ヤスト	H1.4.1 ~ H31.5.1	30年2月	
82	南陽高等学校	教諭	雄倉 直幸	オグラ ナオユキ	H1.4.1 ~ H31.5.1	30年2月	
83	南陽高等学校 附属中学校	副校長	小山 直樹	コヤマ ナオキ	H1.4.1 ~ H31.5.1	30年2月	
84	亀岡高等学校	教諭	牧 尚輝	マキ ナオキ	H1.4.1 ~ H31.5.1	30年2月	

受賞者名簿<別表の3の項の力該当者:永年勤続>

(府立学校)

No.	学 校 名	職 名	氏 名	フリガナ	勤務期間	勤務年数	備 考
85	亀岡高等学校	養護教諭	佐藤 照美	サウテルミ	S61.4.1 ~ H31.5.1	30年3月	H19.1.6~H21.12.31、 H23.10.9~H26.9.30 病気休職 (1/2除算)
86	南丹高等学校	事務長	北岡 洋子	キタオカヨウコ	H1.4.1 ~ H31.5.1	30年2月	
87	南丹高等学校	教諭	水谷 秀樹	ミズタニヒデキ	H1.4.1 ~ H31.5.1	30年2月	
88	南丹高等学校	副校長	溝口 睦久	ミヅグチヨシヒサ	H1.4.1 ~ H31.5.1	30年2月	
89	園部高等学校	事務長	伊藤 淳	イトウアツシ	H1.4.1 ~ H31.5.1	30年2月	
90	園部高等学校	教諭	鈴木 裕	スズキヒロシ	H1.4.1 ~ H31.5.1	30年2月	
91	農芸高等学校	教諭	坂本 正義	サカモトマサヨシ	H1.4.1 ~ H31.5.1	30年2月	
92	綾部高等学校	事務長	奥村 真澄	オクムラマサミ	H1.4.1 ~ H31.5.1	30年2月	
93	綾部高等学校	教諭	堀江 嘉明	ホリエヨシアキ	H1.4.1 ~ H31.5.1	30年2月	
94	綾部高等学校 東分校 定時制	技術職員 (専門幹)	角井 正則	カクイマサノリ	H1.4.1 ~ H31.5.1	30年2月	
95	綾部高等学校 東分校 定時制	教諭	上原 篤志	ウエハラアツシ	H1.4.1 ~ H31.5.1	30年2月	
96	福知山高等学校	教諭	格畑 直子	カクハタナオコ	H1.4.1 ~ H31.5.1	30年2月	
97	福知山高等学校	教諭	大林 宣彦	オオハヤシノリヒコ	H1.4.1 ~ H31.5.1	30年2月	
98	福知山高等学校 三和分校	教諭	高橋 幸子	タカハシユキコ	H1.4.1 ~ H31.5.1	30年2月	

受賞者名簿<別表の3の項の力該当者:永年勤続>

(府立学校)

No.	学 校 名	職 名	氏 名	フリガナ	勤務期間	勤務年数	備 考
99	工業高等学校	教諭	小西 正晃	コニシマサアキ	H1.4.1 ~ H31.5.1	30年2月	
100	大江高等学校	教諭	大田 宏一	オオタヒロカス	H1.4.1 ~ H31.5.1	30年2月	
101	東舞鶴高等学校	教諭	野田 和代	ノダカスヨ	H1.4.1 ~ H31.5.1	30年2月	
102	東舞鶴高等学校	教諭	山下 尚幸	ヤマシタナオユキ	H1.4.1 ~ H31.5.1	30年2月	
103	西舞鶴高等学校	教諭	倉橋 澄子	クラハシスミコ	H1.4.1 ~ H31.5.1	30年2月	
104	西舞鶴高等学校	指導教諭	足立 尚志	アダチタカシ	H1.4.1 ~ H31.5.1	30年2月	
105	西舞鶴高等学校	教諭	林 洋一	ハヤシヨウイチ	H1.4.1 ~ H31.5.1	30年2月	
106	宮津高等学校	教諭	坂根 賢	サカネマサル	H1.4.1 ~ H31.5.1	30年2月	
107	宮津高等学校	教諭	大畠 敬資	オオハタタカシ	S63.4.1 ~ H31.5.1	31年2月	
108	宮津高等学校 伊根分校	教諭	畑田 幸廣	ハタダユキヒロ	H1.4.1 ~ H31.5.1	30年2月	
109	久美浜高等学校	副校長	横嶋 裕子	ヨコシマヒロコ	H1.4.1 ~ H31.5.1	30年2月	
110	久美浜高等学校	教諭	山下 豊子	ヤマシタトヨコ	H1.4.1 ~ H31.5.1	30年2月	
111	久美浜高等学校	教諭	岡本 隆之	オカモトタカユキ	H1.4.1 ~ H31.5.1	30年2月	
112	久美浜高等学校	教諭	大道 錬一	オオミチレンイチ	H1.4.1 ~ H31.5.1	30年2月	

受賞者名簿<別表の3の項の力該当者:永年勤続>

(府立学校)

No.	学 校 名	職 名	氏 名	フリガナ	勤務期間	勤務年数	備 考
113	盲学校	教諭	廣瀬 美和子	ヒロセミワコ	H1.4.1 ~ H31.5.1	30年2月	
114	盲学校	教諭(総括主事)	田淵 茂彦	タフチシゲヒロ	H1.4.1 ~ H31.5.1	30年2月	
115	盲学校	技術職員(専門幹)	松田 泰雄	マツダヤスオ	S63.4.1 ~ H31.5.1	30年10.5月	H23.12.23~H24.3.31、 H24.11.10~H25.3.31 病気休職 (1/2除算)
116	聾学校	教諭	大八木 康弘	オオヤギヤスヒロ	H1.4.1 ~ H31.5.1	30年2月	
117	聾学校	教諭	種村 篤	タネムラアツシ	H1.4.1 ~ H31.5.1	30年2月	
118	聾学校	教諭	柴田 和泉	シバタイズミ	H1.4.1 ~ H31.5.1	30年2月	
119	聾学校	事務職員	岡田 友子	オカダトモコ	S63.4.1 ~ H31.5.1	30年9月	H11.5.23~H12.3.31 病気休職 (1/2除算)
120	向日が丘支援学校	教諭	片岡 泰子	カタオカヤスコ	H1.4.1 ~ H31.5.1	30年2月	
121	向日が丘支援学校	教諭	谷田 幸郎	タニダユキオ	H1.4.1 ~ H31.5.1	30年2月	
122	向日が丘支援学校	実習助手	谷口 俊哉	タニグチトシヤ	H1.4.1 ~ H31.5.1	30年2月	
123	向日が丘支援学校	教諭	角野 美幸	カドノミユキ	H1.4.1 ~ H31.5.1	30年2月	
124	宇治支援学校	教諭	山下 宏	ヤマシタヒロシ	H1.4.1 ~ H31.5.1	30年2月	
125	宇治支援学校	教諭(総括主事)	池原 幸代	イケハラユキヨ	H1.4.1 ~ H31.5.1	30年2月	
126	宇治支援学校	教諭	岡本 賢治	オカモトケンジ	S63.4.1 ~ H31.5.1	30年11.5月	H25.12.11~H26.5.31 病気休職 (1/2除算)

受賞者名簿<別表の3の項の力該当者:永年勤続>

(府立学校)

No.	学 校 名	職 名	氏 名	フリガナ	勤務期間	勤務年数	備 考
127	城陽支援学校	教諭	今田 三保	イマダ ミホ	H1.4.1 ~ H31.5.1	30年2月	
128	城陽支援学校	教諭	高岡 孝行	タカオカ タカユキ	S63.4.1 ~ H31.5.1	30年3月	H22.5.5~H24.3.31 病気休職 (1/2除算)
129	南山城支援学校	教諭	永島 好恵	ナガシマ ヨシエ	H1.4.1 ~ H31.5.1	30年2月	
130	南山城支援学校	副校長	尾崎 伸次	オザキ シンジ	H1.4.1 ~ H31.5.1	30年2月	
131	南山城支援学校	教諭	伊勢 正博	イセ マサヒロ	H1.4.1 ~ H31.5.1	30年2月	
132	丹波支援学校	教諭	小林 孝光	コバヤシ タカミツ	S63.4.1 ~ H31.5.1	31年1.5月	H30.2.24~H30.3.31 病気休職 (1/2除算)
133	中丹支援学校	教諭	池澤 和輝	イケザワ カズテル	H1.4.1 ~ H31.5.1	30年2月	
134	中丹支援学校	教諭	大槻 誠司	オオツキ セイジ	S63.4.1 ~ H31.5.1	30年11.5月	H23.1.4~H23.6.30 病気休職 (1/2除算)
135	舞鶴支援学校	養護教諭	高木 智美	タカキ サトミ	H1.4.1 ~ H31.5.1	30年2月	
136	舞鶴支援学校行永分校	教諭	須貝 歌子	スガイ ウタコ	H1.4.1 ~ H31.5.1	30年2月	
137	与謝の海支援学校	校長	山本 直之	ヤマモト ナオユキ	H1.4.1 ~ H31.5.1	30年2月	
138	与謝の海支援学校	教諭	篠原 勇	シノハラ イサム	H1.4.1 ~ H31.5.1	30年2月	

138名

受賞者名簿<別表の4の項のキ該当者:永年勤続>

(事務局)

No.	所属名	職名	氏名	フリガナ	勤務期間	勤務年数	備考
1	総務企画課	副課長	片又 かおり	カタマタ カオリ	H6.4.1 ~ H31.5.1	25年2月	
2	教職員企画課	副課長	力石 淳嗣	チカライシ ジュンジ	H6.4.1 ~ H31.5.1	25年2月	
3	教職員人事課	総括人事 主事	一井 育	イチイ ヤスシ	H6.4.1 ~ H31.5.1	25年2月	
4	教職員人事課	人事主事	福井 英樹	フクイ ヒデキ	H5.4.1 ~ H31.5.1	26年2月	
5	特別支援教育課	総括指導 主事	竹本 明史	タケモト アキフミ	H1.4.1 ~ H31.5.1	30年2月	
6	高校教育課	総括指導 主事	藤田 浩	フジタ ヒロシ	H1.4.1 ~ H31.5.1	30年2月	
7	高校教育課	副課長	松岡 正己	マツオカ マサミ	H5.4.1 ~ H31.5.1	26年2月	
8	保健体育課	指導主事	眞柴 一二美	マシバ ヒフミ	H2.4.1 ~ H31.5.1	29年2月	
9	文化財保護課	主査	島田 豊	シマダ ユタカ	H6.4.1 ~ H31.5.1	25年2月	
10	山城教育局	指導主事	俣野 岳	マタノ タケシ	H2.4.1 ~ H31.5.1	29年2月	
11	山城教育局	総括社会 教育主事	秋山 幸也	アキヤマ サチヤ	S63.4.1 ~ H31.5.1	31年2月	
12	南丹教育局	指導主事	川口 雅彦	カワグチ マサヒコ	H6.4.1 ~ H31.5.1	25年2月	
13	南丹教育局	指導主事	人見 平安	ヒトミ ヤスキ	H2.4.1 ~ H31.5.1	29年2月	
14	中丹教育局	学務課長	藤澤 正則	フジサワ マサノリ	H6.4.1 ~ H31.5.1	25年2月	
15	中丹教育局	指導主事	葦原 宏	アシハラ ヒロシ	S62.4.1 ~ H31.5.1	32年2月	

受賞者名簿<別表の4の項のキ該当者:永年勤続>

(事務局)

No.	所属名	職名	氏名	フリガナ	勤務期間	勤務年数	備考
16	丹後教育局	総括社会 教育主事	吉岡 美保	ヨシオカ ミホ	H2.4.1 ~ H31.5.1	29年2月	
17	総合教育センター	研究主事 兼指導主事	林 博之	ハヤシ ヒロユキ	H6.4.1 ~ H31.5.1	25年2月	
18	総合教育センター	地域教育 支援部長	近藤 恵子	コンドウ ケイコ	S60.4.1 ~ H31.5.1	34年2月	
19	総合教育センター	主任研究主事 兼指導主事	榎木 高弘	サワラギ タカヒロ	H6.4.1 ~ H31.5.1	25年2月	
20	総合教育センター	主任研究主事 兼指導主事	杉本 里佳	スギモト リカ	H3.4.1 ~ H31.5.1	28年2月	
21	総合教育センター	主任研究主事 兼指導主事	村瀬 敏則	ムラセ トシノリ	S63.4.1 ~ H31.5.1	31年2月	
22	総合教育センター	主任研究主事 兼指導主事	島田 祐里	シマダ ユリ	H1.4.1 ~ H31.5.1	30年2月	
23	図書館	連携支援課長	野田 陽子	ノダ ヨウコ	H6.4.1 ~ H31.5.1	25年2月	
24	図書館	主査	美王 孝文	ミオウ タカフミ	H6.4.1 ~ H31.5.1	25年2月	

24名

○京都府教育委員会表彰規則

平成 14 年 7 月 19 日
京都府教育委員会規則第 9 号

京都府教育委員会表彰規則をここに公布する。

京都府教育委員会表彰規則

(目的)

第 1 条 この規則は、京都府における教育に関し功績顕著なもの並びに京都府教育委員会に任命権が属する職員（以下「職員」という。）であって功績顕著なもの及び成績優良なものを表彰することにより、教育の振興及び発展に寄与することを目的とする。

(表彰の種類)

第 2 条 京都府教育委員会は、別表に定める表彰を行う。

(表彰選考審査会)

第 3 条 前条に定める表彰の被表彰者の選考に関する事項を調査審議するため、表彰選考審査会を置く。

2 表彰選考審査会の委員は、職員の中から京都府教育委員会教育長（以下「教育長」という。）が命ずる。

(被表彰者の決定)

第 4 条 被表彰者は、表彰選考審査会の選考を経たものうちから、教育長の推薦により京都府教育委員会が決定する。

(表彰の方法)

第 5 条 表彰は、京都府教育委員会の表彰状又は感謝状を贈ることにより行う。

2 表彰には、副賞を付与することができる。

3 被表彰者が表彰を受ける前に死亡したときは、その表彰状又は感謝状及び副賞は、その遺族に贈るものとする。

(委任)

第 6 条 この規則に定めるもののほか、表彰の実施に関し必要な事項は、教育長が定める。

附 則

(施行期日)

1 この規則は、公布の日から施行する。

(京都府教育功労者表彰規則等の廃止)

2 次に掲げる規則は、廃止する。

(1) 京都府教育功労者表彰規則（昭和 31 年京都府教育委員会規則第 10 号）

(2) 退職教職員表彰規則（昭和 44 年京都府教育委員会規則第 4 号）

(3) 京都府教育委員会附属機関の委員等表彰規則（昭和 55 年京都府教育委員会規則第 2 号）

(京都府教育委員会基本規則の一部改正)

3 京都府教育委員会基本規則（昭和 24 年京都府教育委員会規則第 1 号）の一部を次のように改正する。

[次のよう] 略

附 則（平成 15 年教委規則第 4 号）抄

この規則は、公布の日から施行する。

附 則（平成 17 年教委規則第 4 号）

この規則は、平成 17 年 4 月 1 日から施行する。

附 則（平成 19 年教委規則第 4 号）抄

1 この規則は、平成 19 年 4 月 1 日から施行する。

附 則（平成 21 年教委規則第 5 号）

この規則は、平成 21 年 4 月 1 日から施行する。

附 則（平成 23 年教委規則第 8 号）

この規則は、公布の日から施行する。

附 則（平成 25 年教委規則第 2 号）

この規則は、公布の日から施行する。

附 則（平成 26 年教委規則第 6 号）

この規則は、平成 26 年 4 月 1 日から施行する。

附 則（平成 27 年教委規則第 3 号）

この規則は、平成 27 年 4 月 1 日から施行する。

附 則（平成 27 年教委規則第 8 号）

この規則は、公布の日から施行する。

附 則（平成 28 年教委規則第 9 号）

この規則は、平成 28 年 4 月 1 日から施行する。

別表（第 2 条関係）

（平 15 教委規則 4 ・ 平 17 教委規則 4 ・ 平 19 教委規則 4 ・ 平 21 教委規則 5 ・ 平 23 教委規則 8 ・ 平 25 教委規則 2 ・ 平 26 教委規則 6 ・ 平 27 教委規則 3 ・ 平 27 教委規則 8 ・ 平 28 教委規則 9 ・ 一部改正）

別表（第2条関係）

表 彰	被 表 彰 者 の 範 囲
1 京都府教育功労者表彰	京都府における教育の振興に関し、次のいずれかに該当する個人又は団体 ア 学校教育に関し、特に功績顕著なもの イ 社会教育及び府民文化の向上に関し、特に功績顕著なもの ウ 教育行政に関し、特に功績顕著なもの エ その他教育の振興に関し、特に功績顕著なもの
2 京都府教育委員会附属機関の委員等表彰	(1) 次に掲げる附属機関等の委員として10年以上在職した者であって、職務に精励し、京都府教育行政の発展に貢献したもの ア 京都府教科用図書選定審議会委員 イ 京都府いじめ防止対策推進委員会委員 ウ 京都府産業教育審議会委員 エ 京都府スポーツ推進審議会委員 オ 京都府社会教育委員 カ 京都府文化財保護審議会委員 キ 教育支援委員会委員 ク 京都府公立学校教職員疾病専門家会議委員 ケ 京都府立学校教職員結核専門家会議委員 (2) 次に掲げる京都府立の中学校、高等学校及び特別支援学校（以下「府立学校」という。）の職に20年以上在職した者であって、職務に精励し、京都府教育行政の発展に貢献したもの ア 学校医 イ 学校歯科医 ウ 学校薬剤師
3 京都府立学校教職員表彰	府立学校に勤務する職員であって、次のいずれかに該当し、他の模範とすることができると認められる個人、組織又はグループ ア 生命の危険を冒して、その職務を遂行した者 イ 特に顕著な善行のあった者 ウ 特に上司の指示に基づいて臨時の職務に従事し、このため教育振興に多大の貢献をした者 エ 職務に関連し、顕著な成果を挙げた組織又はグループ オ 業務成績の向上、能率増進、発明考案等により職務上特に功績があった者 カ 多年勤続し、職務に精励した者 キ アからカまでに準じると認められるもの
4 京都府教育委員会事務局職員表彰	京都府教育庁の本庁及び地方機関並びに教育機関（府立学校を除く。）に勤務する職員であって、次のいずれかに該当し、他の模範とすることができると認められる個人、組織又はグループ ア 生命の危険を冒して、その職務を遂行した者 イ 特に顕著な善行のあった者 ウ 常に職務に精励し、その成績が抜群である者 エ 特に上司の指示に基づいて臨時の職務に従事し、このため教育振興に多大の貢献をした者 オ 職務に関連し、顕著な成果を挙げた組織又はグループ カ 業務成績の向上、能率増進、発明考案等により職務上特に功績があった者 キ 多年勤続し、職務に精励した者 ク アからキまでに準じると認められるもの
5 京都府公立学校退職教職員表彰	府立学校並びに京都府内の市町村（京都市を除き、一部事務組合及び広域連合を含む。）立の小・中学校及び義務教育学校の職員であって、退職に際して次のいずれかに該当する者 ア 30年以上勤務し、職務に精励した者（府立学校の職員にあっては、3の項のイ及び4の項のキにより表彰を受けた者を除く。） イ その他特に表彰に価すると認められた者

備考

- 2の項の(1)のエに掲げる京都府スポーツ推進審議会委員の在職期間には、当該委員がスポーツ基本法（平成23年法律第78号）の施行の日以前に京都府スポーツ振興審議会委員にあって期間を通過するものとし、最初に任命される京都府スポーツ推進審議会委員のうちスポーツ基本法の施行の日の前日において現に京都府スポーツ振興審議会委員であった者の在職期間には、スポーツ基本法の施行の日から京都府スポーツ推進審議会委員に就任した日の前日までの期間を通過するものとする。
- 2の項の(1)のキに掲げる教育支援委員会委員の在職期間には、当該委員が平成14年3月31日以前に府立学校に係る適正就学指導委員会委員にあって期間及び平成27年3月31日以前に就学指導委員会委員にあって期間を通過するものとする。
- 2の項の(1)のクに掲げる京都府立学校教職員疾病専門家会議委員の在職期間には、当該委員が平成24年12月3日以前に京都府公立学校教職員疾病審査委員会委員にあって期間を通過するものとする。
- 2の項の(1)のケに掲げる京都府立学校教職員結核専門家会議委員の在職期間には、当該委員が平成17年3月31日以前に京都府公立学校教職員結核審査委員会委員にあって期間及び平成24年12月3日以前に京都府立学校教職員結核審査委員会委員にあって期間を通過するものとする。
- 2の項の(2)の特別支援学校には、学校教育法等の一部を改正する法律の施行に伴う関係条例の整理に関する条例（平成19年京都府条例第11号）による改正前の京都府立高等学校等設置条例（昭和39年京都府条例第23号）に規定する盲学校、聾学校及び養護学校を含むものとする。